

今冬の河川敷利用を振り返って

昨年比、今年は降雪の多い影響もあり、河川敷や堤防法面に排雪の跡や損傷が多く見受けられました。堤防法面に排雪すると法面が削れ、張り芝が剥がれることで堤防弱体化に繋がります。また、排雪した雪にゴミが混ざり、雪解け後にゴミや石等が沢山でてきます。堤防法面にゴミや石等が溜まると、春先の堤防除草時に除草機械が故障する原因になります。毎年各自治体で雪捨て場を設けていますので、雪は決められた場所へ排雪するようにしましょう！また、堤防法面の車両走行は堤防が傷んで崩れやすくなってしまいうため禁止されております。堤防法面を車両で走行するのはやめましょう！



河川敷の損傷を発見したらどうすればいいのかな？

異常を発見したらすぐに赤川出張所に連絡しよう！



伐採木の無償提供実施しています

伐採木の処分コスト削減と、資源の有効活用を図るため地域の皆様へ無償で提供しております。希望される方は赤川出張所まで問い合わせ下さい。

★赤川出張所 TEL:0235-23-2032 ★受付 月曜～金曜(土日祝除く)



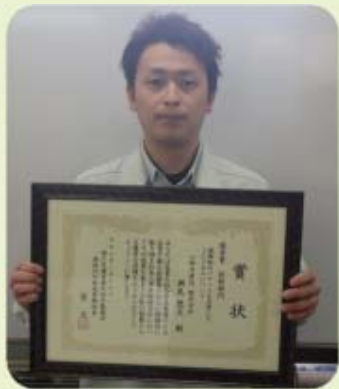
令和2年度 酒田河川国道事務所 工事技術検討会が開催されました

令和3年2月19日(金)に酒田市公益研修センター大ホールにて、令和2年度 酒田河川国道事務所工事技術検討会が開催されました。赤川管内からは3題の発表があり、そのうち技術部門で、**小野寺建設株式会社 瀬尾悠太さんの「振動転圧バケットを活用したICT土工について」**の発表が優秀賞を獲得しました。発表された皆様、瀬尾さんお疲れ様でした!

**振動転圧バケットを活用した
ICT(切土)は、東北地方整備局
管内で初の試みです!**



酒田市公益研修センター大ホール



小野寺建設株式会社
現場代理人:瀬尾悠太さん



★発表の様子



★表彰式

瀬尾さんは2年連続の入賞となりました!
これからも地域の安全安心を守る治水対策
への貢献に期待しています!

編集後記

早いものでもう3月に入り、今年度も残り僅かとなりました。今回は冬期間における河川敷利用に関する状況と伐採木無償提供、令和2年度酒田河川国道事務所工事技術検討会の開催について掲載させていただきました。来年度も様々な記事を掲載していく予定です。次号もお楽しみに!

ご意見・問い合わせ先

国土交通省 酒田河川国道事務所 赤川出張所
〒997-0011 山形県鶴岡市宝田二丁目3-55
TEL 0235-23-2032
FAX 0235-23-7947